

第24回博物館文化祭

天体観察会 会員によるプラネタリウム投影

天体観察会では、天体観察の技術や最新の天文学に関する知識を学びつつ、来館者が星に親しむお手伝いをしています。

昨年度発足したプラネタリウム分科会では、プラネタリウムの操作方法を学び、練習を重ねてきました。今回は星空をテーマに会員が制作したオリジナルの番組を、生解説でお送りします。

おしながき

★2/16(日)

- 15:35-15:55 星座の大きさについて考えてみよう
解説：大井健&正子
- 16:05-16:25 今日の星空と紫金山アトラス彗星
解説：水永 仁
- 16:35-16:55 宇宙開発競争と日本のロケット
解説：上村 雄一郎

★2/22(土)

- 15:35-15:55 今夜の星空と恒星の一生
解説：川口 剛
- 16:05-16:25 プラネタリウム探偵
解説：M@AKMTs
- 16:35-16:55 まちで楽しむ星空さんぽ
解説：望月美佳&彩実

整理券配布 9:00から
定員 70名
開場 15:15
開演 15:30

平塚市博物館
文化祭特別投影
2/16(日)
15:30-17:00

15:35
から

投影する人:

おおいたけし しょうこ

大井健&正子

投影テーマ:

星座の大きさについて
考えてみよう

星座の大きさはどうやって決まっているの?
昨年引き続き、夫婦による、ゆるーいかけ
合い投影をお送りします。



16:05
から

投影する人:

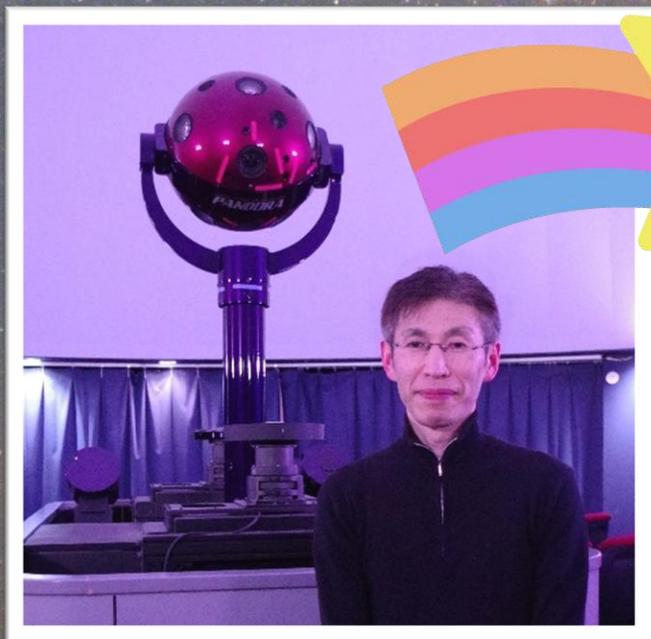
みずなが ひとし

水永 仁

投影テーマ:

今日の星空と
紫金山アトラス彗星

今夜見られる明るい惑星たちに加え
昨年追いつけた紫金山アトラス彗星について
詳しくご紹介します。



投影する人:

うえむら ゆういちろう

上村 雄一郎

投影テーマ:

宇宙開発競争と
日本のロケット

VR宇宙博物館コスモリアを巡りながら
人類が月面へ降り立つまでの宇宙開発競争と
日本のロケットについてお話をします。

16:35
から



平塚市博物館
文化祭特別投影
2/22(土)
15:30-17:00

投影する人：
かわぐち たけし
川口 剛

15:35
から

投影テーマ：
今夜の星空と
恒星の一生

夜空に輝く星々はどのように生まれ、そしてどのような一生を過ごすのでしょうか。私たち人類とも意外な関係があるかも。今夜見ることができる星座や星とともに解説いたします。

投影する人：
M@AKMTs

投影テーマ：
プラネタリウム
探偵

16:05
から

天文部の部室からあるものがなくなった。
犯人は一体誰？
鍵を握るのは3枚の写真…。プラネタリウムが謎を解く。
ほんわかプラネタリウムミステリーです。



16:35
から

投影する人：
もちづき みか あみ
望月美佳&彩実

投影テーマ：
まちで楽しむ星空さんぽ

夜空を見上げるのが大好きな 永遠の天文初者
母娘です。今回は、ちょっと先取りして春の夜空を
さんぽします。のんびりとした解説と星々をお楽し
みください。



プラネタリウム観覧時のご注意

- ★座席は全席自由席です。
- ★お一人につき座席1席です。座席にお荷物など置かれないようお願いいたします。
- ★投影の撮影・録音はご遠慮ください。
- ★プラネタリウム室内は飲食禁止です。おタバコもご遠慮ください。
- ★携帯電話など、光や音の出る機械はご使用にならないでください。
- ★投影時間は目安で、多少前後します。
- ★1回の投影が終わったら室内を明るくし、約10分の休憩を取ります。
- ★オーケストラで演奏前にチューニングをするように、プラネタリウムも投影前に調整を行います。休憩中に調整をしますがお許しください。
- ★多少ハプニングが発生することもあるかもしれません。
暖かい目で見守っていただけると幸いです。
- ★投影終了は17時を予定しています。
閉館時間となりますので、速やかに退出をお願いいたします。

天体観察会と流星観察会のご案内

平塚市博物館は、市民と学芸員が一体となって、調査研究や教育普及、展示などの博物館活動に日夜取り組んでいます。その基盤となっているのは、博物館の各分野で実施している、年間会員制のワーキンググループ活動です。天文分野には、天体観察会と流星観察会の2つのワーキンググループがあります。もしよろしければご参加いただけると幸いです。

【天体観察会】

天体の観察方法を学び、来館者が星に親しむお手伝いをします。プラネタリウムの操作方法を学ぶプラネタリウム分科会に加え、太陽観測や天文学の基礎を学ぶ太陽分科会や天文学分科会があります。



手作り望遠鏡で観察中の様子



申し込み先
アドレス

【流星観察会】

各会員の家庭に設置したカメラで同時に流星を捉え、流星がどこから来たのか、故郷を探しています。また月面への隕石落下に伴う発光現象「月面衝突閃光」の協働観測も実施しています。



流星観察会で捉えた流星



申し込み先
アドレス